

# 第101期 第2四半期 株主通信

(2023年4月1日～2023年9月30日)

## 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

当社の第101期第2四半期株主通信をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

東京精密グループは半導体製造装置部門と計測機器部門という異なる事業領域による安定した収益を実現するとともに、計測技術を持つ唯一の半導体製造装置企業としてそのシナジーを高め、お客さまの生産性向上に寄与する最先端の製品・サービスを世の中に提供してまいりました。

近年、ものづくりの分野では、グローバル化、環境問題への対応、ITの進展など、速くて大きな環境変化が起きています。東京精密グループは、環境変化に迅速に対応すると共に、永年培ってきた精密測定技術と精密加工技術を通じて、お客さまのものづくりのイノベーションをお手伝いする所存です。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長 CEO

代表取締役社長 COO

吉田 均

木村 龍一

### 【当期の概況】

第101期第2四半期連結累計期間における世界経済は、米欧において高インフレとその抑制策としての高金利が継続した一方、中国では不動産部門の調整長期化などにより景気減速感が強まるなど、全般に景気の停滞感が強まる展開となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、受注高 595 億 9 百万円(前年同期比 25.8% 減)、売上高 635 億 37 百万円(同 10.6% 減)、営業利益 113 億 89 百万円(同 27.4% 減)、経常利益 120 億 72 百万円(同 27.1% 減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は 85 億 48 百万円(同 28.2% 減)となりました。

### 【半導体製造装置部門】

半導体製造装置部門では、スマホ、PC、テレビなどの民生エレクトロニクス製品の低迷が続き、関連する半導体、電子部品などに向けた装置需要が引き続き低調に推移し、受注高は前年同期比で減少しました。そのようなか中で、SiC などのパワー半導体向けや、中国における各種半導体向け需要は引き続き堅調だったことに加え、新たに生成 AI 関連の需要も創出され、当社受注の下支えとなりました。

生産・出荷については、引き続き高水準の受注残を背景に、一部顧客の納期延伸要請に対する調整を行いつつ、概ね計画通りの出荷額を維持することができました。なお、当期に飯能新工場が竣工しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当部門の受注高は 423 億 3 百万円(前年同期比 30.8% 減)、売上高 469 億 64 百万円(同 15.2% 減)、営業利益は 92 億 98 百万円(同 33.2% 減)となりました。

### 【計測機器部門】

計測機器部門では、EVの開発需要や、二次電池用の充放電試験装置の需要に動きがみられましたが、マクロ経済の不透明感や中国などでの景気後退により、主要業界で設備投資の先送りの傾向が強まったことから、受注高は前年同期比で減少しました。

生産・出荷については計画通り進めることができ、売上高は前年同期比で増加しました。

この結果、当部門における当第2四半期連結累計期間の受注高は 172 億 6 百万円(前年同期比 9.6% 減)、売上高 165 億 73 百万円(同 5.7% 増)、営業利益は 20 億 90 百万円(同 18.7% 増)となりました。

### 【配当・利益還元方針】

剰余金の配当につきましては、業績に連動した利益配分を基本に、連結配当性向 40%程度を目安として実施しております。当期の配当について、第2四半期連結累計期間の実績ならびに通期連結業績予想を修正したことに伴い、中間配当は、従来予想 1 株当たり 85 円から 4 円増配し 89 円とすることを決議しました。また、期末配当予想につきましても、1 株当たり 85 円から 4 円増配の 89 円へ変更いたしました。何卒、ご理解のほどお願いいたします。

### 【第101期業績見込】

半導体製造装置部門では、民生エレクトロニクス製品需要の低迷が当面続く見込みではあるものの、SiC などのパワー半導体需要、生成 AI に関連した需要などが期待されます。一方で、計測機器部門は、マクロ経済の不透明感から、顧客全般で設備投資が先送りされる傾向が当面続くものと想定しております。

以上から、第101期通期業績予想につきましては、2023年5月に公表した予想を修正(半導体製造装置部門関連を上方修正、計測機器部門を下方修正)し、売上高 1,320 億円(前期比 10.1% 減)、営業利益 245 億円(同 29.0% 減)、経常利益 254 億円(同 28.0% 減)、親会社株主に帰属する四半期純利益 178 億円(同 24.7% 減)といたしました。

### トピックス

#### 統合報告書2023を発行

当社は、ステークホルダーの皆さまに、当社グループの価値創造に向けた取り組みの全体像をお伝えするため、統合報告書を発行しております。この度、2023年版報告書が発行されました。

[https://www.accretech.com/jp/assets/IntegratedReport2023\\_J.pdf](https://www.accretech.com/jp/assets/IntegratedReport2023_J.pdf)



#### サステナビリティレポート2023を発行

当社は、サステナビリティ基本方針に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを進めており、この内容を説明するサステナビリティレポートを発行しております。この度、2023年版レポートが発行されました。

[https://www.accretech.com/jp/assets/STBReport2023\\_j\\_1.pdf](https://www.accretech.com/jp/assets/STBReport2023_j_1.pdf)



# 四半期連結財務諸表

注：連結財務諸表の数値は百万円未満を切り捨てて表示しています。

## 四半期連結貸借対照表

単位：百万円

科目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
《資産の部》		
流動資産	143,972	135,570
固定資産	65,060	69,954
有形固定資産	48,954	53,534
無形固定資産	3,951	4,285
投資その他の資産	12,154	12,134
資産合計	209,032	205,524
《負債の部》		
流動負債	50,947	43,836
固定負債	12,057	11,155
負債合計	63,004	54,991
《純資産の部》		
株主資本	140,150	143,330
資本金	11,064	11,350
資本剰余金	22,179	22,496
利益剰余金	114,005	117,463
自己株式	△ 7,098	△ 7,980
その他の包括利益累計額	4,137	5,313
新株予約権	1,072	1,115
非支配株主持分	668	773
純資産合計	146,028	150,533
負債純資産合計	209,032	205,524

## 四半期連結損益計算書

単位：百万円

科目	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	71,076	63,537
売上原価	41,724	37,802
売上総利益	29,351	25,735
販売費及び一般管理費	13,666	14,345
営業利益	15,685	11,389
営業外収益	920	809
営業外費用	44	126
経常利益	16,561	12,072
特別利益	64	26
特別損失	-	14
税金等調整前四半期純利益	16,626	12,083
法人税等	4,679	3,455
四半期純利益	11,947	8,628
非支配株主に帰属する四半期純利益	38	79
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,908	8,548

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,611	1,832
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,803	△ 6,498
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,120	△ 7,821
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,055	559
現金及び現金同等物の増減額	△ 4,256	△ 11,927
現金及び現金同等物の期首残高	49,006	40,036
現金及び現金同等物の四半期末残高	44,749	28,108

## 会社概要

(2023年9月30日現在)

商号	株式会社 東京精密 (TOKYO SEIMITSU CO., LTD.)
設立	1949年3月28日
資本金	11,350百万円
証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
会社が発行する株式の総数	110,501,100株
発行済株式の総数	42,059,381株 (うち、自己株式数 1,704,712株)
株主数	19,045名
役員	代表取締役会長 CEO 吉田 均 代表取締役社長 COO 木村 龍一 代表取締役副社長 CFO 川村 浩一 取締役 伯耆田 貴浩 取締役 塚田 修一 取締役 ロミ・ブラダン 社外取締役 高増 潔 社外取締役 森 重哉 取締役(常勤監査等委員) 秋本 伸治 社外取締役(監査等委員) 相良 由里子 社外取締役(監査等委員) 須永 真樹 社外取締役(監査等委員) 村田 恒子

主要拠点	業務会社 東京都八王子市 半導体社 東京都八王子市 計測社 茨城県土浦市
研究拠点	国内 4 拠点
生産拠点	国内 6 拠点 海外 5 拠点
販売・サービス拠点	国内 65 拠点 海外 70 拠点

### 株式の状況

株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	6,721	16.66
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,237	8.02
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	2,372	5.88
公益財団法人精密測定技術振興財団	1,058	2.62
JP MORGAN CHASE BANK 385632	985	2.44

※自己株式除く

### 所有者別状況

(株式数比率)



従業員数	2,622名
主要取引銀行	みずほ銀行 大手町営業部 三井住友銀行 本店営業部 みずほ信託銀行 本店営業部 三菱UFJ銀行 新宿中央支店 常陽銀行 土浦支店 筑波銀行 本店 きらぼし銀行 本店

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当 基準日	3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月中
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
株式お手続き お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部 TEL：0120-288-324 (フリーダイヤル)
	※住所変更等の事務手続きは、 お取引証券会社にてお手続きください。
公告方法	電子公告(ホームページ) ただし、やむを得ない事由によって、電子 公告による公告をすることができない場合 には、日本経済新聞に掲載して行います。

# ACCURETECH

<https://www.accuretech.com>